

沖縄カトリック中学高等学校
学校通信

野ばら 10月号

発行
沖縄カトリック中学高等学校
〒901-2215
宜野湾市真栄原3-16-1
TEL098-897-3300
<http://www.catholic-okinawa.ed.jp/>
2018年10月1日(月)

自分の間違いとどう付き合うか

校長 夏見隆晴

私が、自分の言動が間違っていたのだと、素直に言えるようになったのは、そんなに昔のことではない。それどころか、今でも自分のせいでおかしな間違いは、隠し通せることが出来るのなら、そうしたいという誘惑に駆られることの方が多いように思います。しかし、それは、私が未だ本物の大人になっていないという自覚として、わたし自身をどこかで責めている自分が居るのです。そんな厄介な自分を、複雑な思いで見ているのです。

そんな時に、誰かが私の誤りを指摘しようものなら、わたしの思考回路は完全に狂い、冷静さを失い、心の内では、やたら攻撃的な態度を取るようになってしまいます。そして、若かった日の自分に舞い戻ってしまうのです。それは若さと言うより、まるで幼い子供のとする態度です。いや利発な子供なら、私よりもっとまじな振る舞いを心得ているでしょう。そしてまた、自分は頭が悪いのだと、勝手に何かのせいにしてしまうのです。

最近の私は、人は間違えることによって成長するのかもしれない、と考えるようにしています。間違っただけで恥をかくという体験が、その時その時のわたしを如何に成長させてくれたか考えると、間違い=全否定とばかり考える必要はないようです。人間に、どのような間違いも犯さない、などということはあり得ないのです。それなら、犯した間違いを次にどう生かすかを考える方が、賢明な処置であるのは説明するまでもないことです。

ただ、己の間違いを素直に認め、場合によっては、迷惑をかけた相手に素直に謝るという事には、勇気が要るかもしれません。そのような場合、相手に対して、まず短い言葉であっても一言かけるのが良策と思われます。この一言が無ければ、私たちは相手の心の内を知る手がかりを掴むこともできません。言葉は言葉と呼び、相手との関わりが生じます。

神様が、私という人間をこの世に置いてくださった、という考えの上に立って、毎日を生きているのが今の私です。それならば私は、私と同じように周囲の人々も神様が望まれて存在しているのだと考えるのが、これまた当たり前ということになります。それなのに、私たち一人一人は何故これまでに違っているのでしょうか。きっと神様の思いは、私たちの想像もつかないような広大なものなのでしょう。そんな神様の前で、私達が一喜一憂している自己の存在とその言動というものは、たとえ誤ったものであっても、誤っていることに気付いた時に素直に直すことが出来れば、次の発展へと繋がって行くのでしょう。

天におられる私たちの父は、私たち一人一人を常に見守ってくれております。そして私たちの日々の言動に、暖かい眼を注ぎ、私達が隣人と共にお互いのことを大切にしながら生きているのを見ることが出来れば、満足してくださるのではないのでしょうか。私たちも隣人を大切に生きていくという大原則を忘れなければ、神様の御手の中にあるのでしょう。

「正解」ってなんだろう

保健室 登川朝子

「先生、それって損じゃん」
とある学校の保健室で、わたしは生徒にこう言われました。

この時に話をしていたのは、将来の夢のことです。本人なりの夢をかなえるために、一直線、ではなくって、まわり道もしてみたらどう？と伝えると、それは「損」なのではと答えてくれたのです。

この答えをきいて、ほんの少し、わたしは心配になりました。なぜなら、この生徒の寂しさを感じたからです。実際に最短距離で夢をかなえることには葛藤をもっている、けれども「正解」しか許されない、と感じているように見えました。

新大学入試でも“正解がない問題”が出されるようになっていきます。これは皆さんが、今後人生の多くの場面で「正解」がない事柄に出会っていくからです。早くから正解がない事柄について想いを巡らせる練習をさせてくれるギフトのようなものだと、わたしは考えています。

同時に、こうも思います。【失敗は権利だ】と。人は正解から学ぶことよりも失敗から学べることのほうが多くあります。だから、損だなと思うことがあっても大丈夫。

ただ、失敗した事柄に気持ちを向けたままだとしんどいですね。だからこう問い直してみてください。「この失敗からわたしが学べることはなんだろう」と。

損することだって、失敗することだって、しんどいけれど愛おしい経験です。一人で抱えきれずに困ったら大人に相談してみてください。おうちの方は、自分が思う「正解」をすぐには伝えずに、否定せずに話を聞いて一緒に考えてみてください。これは大学入試対策になるとともに、きっとかけがえのない時間になるでしょうから。

<学校評価に関するアンケート協力のお願い>

今年度も学校評価に関するアンケートへのご協力をお願いいたします。今回のアンケートは、2017年10月1日から2018年9月30日までの期間（※新入生は入学後から9月30日まで）を対象とさせていただきます。

つきましては、お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、9月28日（金）に配布いたしました「保護者から見た学校の評価」にご回答いただき、10月6日（土）までに学級担任へご提出くださいますようお願い申し上げます。



October 10月の行事

10月3日(水)	委員会活動④
6日(土)	授業参観 (午前)
8日(月)	体育の日 高3ベネッセ駿台記述 (希望者)
10日(水)	小3中2交流会 職員会議 (16:20 完全下校)
13日(土)	総合 (クリスマス会) 学校説明会①
17日(水)	第3回定期試験 (中学:18日まで 高校:19日まで)
23日(火)	中2修学旅行 (~26日(金)まで)
27日(土)	高3河合全統模試③ (希望者)
31日(水)	小2中1交流会

生徒の頑張り

★第45回 沖縄県高等学校新人陸上競技対校選手権大会 (9/20~22)

高2 藤原孝史朗 砲丸投 (6kg) 記録 13m50

高2 藤原孝史朗 円盤投 (1.75kg) 記録 45m97 祝・大会新記録!!

★第68回 沖縄県高等学校野球秋季大会

2回戦 9/9 沖縄カトリック 8-1 南部商業高校 (7回コールド)

3回戦 9/22 沖縄カトリック 2-3 那覇商業高等学校 (延長11回)

★平成30年度 中頭地区中学校陸上競技大会 9月22日 結果報告

種目	選手名	区分	決勝順位
100M	安慶名愛夏 (2A)	2年女子	第6位
100M	又吉愛美 (3B)	共通女子	第5位
200M	島袋ブレンダ (2B)	共通女子	第8位
400M リレー	平田瑠奈 (2B)・島袋ブレンダ (2B) 島袋メーガン (2A)・安慶名愛夏 (2A)	2年女子	第8位
400M リレー	今井麗 (3B)・具志堅毬亜 (3B) 高里由貴子 (3B)・又吉愛美 (3B)	共通女子	第8位
走幅跳	平田瑠奈 (2B)	共通女子	第6位
砲丸投	又吉愛美 (3B)	共通女子	第4位